



連日の猛暑で、外で遊ぶことの出来ない日々ですが、涼しく広い廊下では、子どもたちが手押し車を始め、犬やてんとう虫の車を押したり、トットコ、トットコと小走りで元気いっぱいです。動き回って遊ぶので、おなかもへって食事はお替りするほどです。沐浴などでさっぱりしたあとはお昼寝。すやすや眠る子どもたちの寝顔に保育士もほっとする時間をもらっています。

お盆や夏休み、お祭りなど夏ならではののお出かけもあることでしょう。暑いけれど元気で楽しんでください。

☆初めての水遊び 気持ちいいね。



水でぬらした布マットに座り、タライや洗面器の水をカップで汲み出してこぼしたり、手で水をバシャバシャはね散らしたり。お部屋に戻るのも嫌だと座りこんでカップを離しませんでした。
※お家でも牛乳パックでジョーロを作ってみませんか？
開けた穴の数や大きさに水流が変わり、面白いですよ。

☆親子で手遊び「パン パン パン屋さん」

お子さんを膝に乗せ、向かい合って遊びましょう。
パンパン パン屋さんにお買い物・・・手を叩きます
サンドイッチにメロンパン・・・ほっぺをはさみ、目を指します
ねじりドーナツ、パンのみみ・・・鼻をつまみ、耳もつまむ
チョコパンふたつくださいな・・・子どものおなかや首をくすぐる



☆ 絵本 好き!

絵本に興味を持つ子どもたちが増えてきました。遊びの中で、食前、お昼寝前などに読みます。集中してじっと見たり、本に手を伸ばしたり、子どもたちの様子はそれぞれ違いますが、絵本の絵を見たり、語りかけを楽しんでくれています。



☆ 新しいお友だちの紹介 いっしょに遊ぼうね。



U・Tくん O・Uくん N・Kくん

☆ からだが、とんとん動いちゃうよ

「わぁーお」の曲は子どもたちが大好きです。CDからメロディが流れはじめると、笑顔になってリズムに合わせて手を振ったり、お尻をトントン浮かせたり、膝をピョコピョコ曲げたりして踊ります！
踊るごとに動作が上手になってきています。これからレパートリーを増やしていきまーす。お楽しみに！



すみれぐみだより

平成30年8月10日(金)

気持ちよく晴れ渡った青空に、照りつけるような日差し。真夏の暑さに負けることなく、元気いっぱい遊んでいる子どもたち。遊びに夢中になりすぎて、熱中症にならないようにと気をつけ、水分補給しながら夏の子どもたちの健康を守っていています。



○ 水あそび ○

テラスに出て水あそびをしました。水がかかるとが苦手な子どもがいましたが、最終日になると水に慣れ、自分から水遊びを楽しむようになりました。保育士が水鉄砲やシャワー、じょうろで水をかけると、「つめた〜い」と逃げ回ったり、タライの中に両手をいれ、「バシャバシャ」と言いながら水に触れたりして夏のならではの水遊びを子どもたちと十分に楽しめたのではないかなと思いました。

保護者の方々にはロッカーに着替えの補充をご協力していただき、ありがとうございました。



～絵本の紹介～

「あっぷっぷ」

「だるまさん」「おさるさん」「ぶたさん」「おかあさん」の登場人物と、にらめっこをするをする絵本です。最近はこの絵本が大好きな子どもたち。保育士が本棚から絵本を選んでいると「あっぷっぷ」「あっぷっぷ」と大きな声で「読んで」と言ってきます。絵本の最後に「もういっかいやってあっぷっぷ」とあります。保育士が「すみれ組さん、すみれ組さん、にらめっこしましょ、笑うと負けよ、あっぷっぷ」というと口を膨らませたり、両手で頬をぎゅーっと押ししたり、いろいろな表情がみられて、保育士も楽しんでます。「あっぷっぷ」と言うだけでも子どもたちは楽しく、笑っています。ご家でも一緒に「あっぷっぷ」をすると、楽しい雰囲気になりそうですよ。



すみれ組担任:草場、有蘭



プールで遊んだよ

保育士が「今日はプールで遊ぼうね」と言うと、「やった～」と子ども達・・・。衣服の着脱が上手になった子ども達は、自分で準備をすると、「先生！できたよ」と嬉しそうにしていますよ。プールに入ると、バタ足をして、水しぶきが顔にかかると笑いあったり、保育士がシャワーの水を足元かけると、「雨みたーい」と言ったりしていました。去年の水遊びでは水を怖がっていた子どもが、今年は水の感触を楽しんでいる姿に、成長を感じました。

子どもたちが、元気いっぱい水に親しんでいる姿は、夏の陽に負けにくいくらい輝いています。



絵本の紹介

「ちょっとだけ」 作：瀧村有子 絵：鈴木永子



赤ちゃんが生まれて、お母さんは忙しいので、なっちゃんはいろんなことを自分ひとりでやってみます。お姉さんになったからと頑張るなっちゃんですが、眠くなった時だけは、どうしてもお母さんに甘えたくくなります。お姉さんになったことで感じる切なさ、それを乗り越えることで成長していく子どもの姿を、母親の深い愛情とともに描いています。牛乳をコップにひとりで「ちよっとだけ」入れられて、ひとりで遊んだフランクだって「ちよっとだけ」ゆれて・・・

その成長の姿に「なっちゃん、がんばったね」と絵本のなっちゃんにエールを送っています。



友だちっていいな・・・

園での生活を通して、最近さらに子どもたち同士の関わりが深まってきました。特定の友だち以外にも、遊びたい友だちを自分で見つけて「一緒に遊ぼう？」と誘ったり、数人で集まってごっこ遊びに夢中になったりと友だちの輪が広がりました。大好きな友だちと楽しく遊ぶことが多いのですが、時には怒ったり、悲しい気持ちになることもあります。そのような場面では、保育士が仲立ちすることで、友だちの気持ちに気づいたり、関わり方を日々学んでいっているように感じます。



8がつこすもすだより

平成30年8月10日(金)

残暑の候を迎えましたが、今年は記録的な猛暑でまだまだ暑い日が続きそうです。先日ランチルームでおやつを食べていると「先生、見て!」と子どもの声。その視線の先を見上げると、夏椿の上に雲一つない綺麗なスカイブルーの夏空が広がっていました。思わず「綺麗やねえ。」子どもの記憶と心に残る事でしょう。思わず笑顔になっていました。子ども達は夏バテもなく、食欲旺盛で元気一杯です。

☆楽しみに待っていたプール遊びをしました。

水着に着替えて体操を済ませると、まずはシャワーをかかります。「キャー、キャー」と歓声をあげた後、消毒液につかかります。そしていよいよプールの中へ...

「冷たい!」と言いながらゆっくりと歩き肩まで水に浸かる頃には「気持ち良い〜。」

ワニさん歩きやおしり歩きをしました。プール遊びに使うペットボトルの魚やカップの舟を作って、プールに浮かべて遊びました。「楽しかった!」子ども達はとても喜んで遊んでいました。

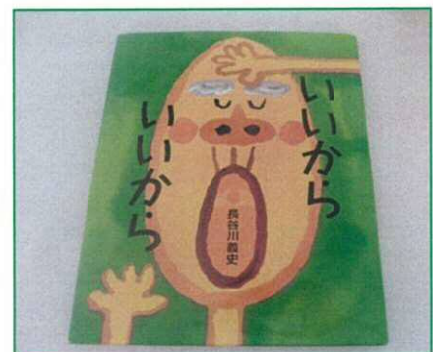


☆はさみで紙やテープを切って、製作をしています。

はさみを使う時は、どの子も真剣な表情になります。カメさんみたいにゆっくりゆっくり進んで切っていきます。一人で上手に切れるようになりました。切った紙をビニール袋に入れて風船を作ったり、冠にして遊びました。舟や車も製作中です。自分で作ったおもちゃで喜んで遊んでいます。作った物を大切にできるようになっています。笑顔が素敵!

☆今月の絵本 「いいから いいから」

何が起ころうとも「いいから いいから。」と言う、おじいさんのお話です。子ども達から「先生、いいからじいさんのお話 読んで!」とリクエストされます。絵本を見るのが大好きなこすもすぐみの子も達です。絵本ごっこも始まりました。



こすもすぐみ担任・・・ 桑原・中西



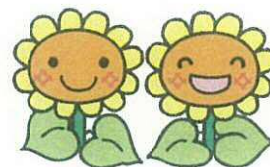
平成30年8月10日（金） 発行

7日は立秋で、暦の上では秋になりました。連日の猛暑であり外で遊ぶことができませんが、気温が低い日は少しの時間でも外に出て、風を全身で感じたり、雲や昆虫・植物を見たりしながら、秋への移り変わりに気づくことができればいいと思います。

厳しい残暑が続くと思います。子どもたちの健康を第一に考え、室内でゆっくりとした鑑賞曲を聴きながら過ごし、こまめな水分補給をとり体調管理には気をつけていきます。

夏だよ！プールだよ！

待ちに待ったプール遊びが始まりました。「カレンダーに黄色の丸があるときはプール、茶色の丸があるときは泥遊び」と子どもたちが分かりやすいように記していると、毎日カレンダーをチェックしながら「今日はプールやけ、水着持ってきたよ！」「プールカードに丸書いてもらったよ！」と朝から楽しみに準備していました。プールに入ると「ひゃっ、冷たい〜」「あー、気持ちいいね」と歓声が聞こえます。両手をついてワニ歩きをしたり、プールの縁に手をつけてバタ足をしたりしながら泳ぎを楽しむ子や、水鉄砲を持って「♪1、2、3、4シュッシュュッ〜」と水あそびのうたに合わせて発射して友だちに水をかけたり、穴が開いたペットボトルに満タンの水を入れ「シャワーですよ」と頭の上からかけたり、友だち同士で関わり合いながら遊ぶ子がいました。みんなの輝く笑顔がとてもまぶしいです。



新しいお友達が増えました♪

16人のひまわり組は、更に元気いっぱいです！
たくさん、遊ぼうね！！



T・U ちゃん

浮くかな？沈むかな？

室内に水を入れたタライを準備して、何が沈んで何が浮くかを考えました。食品トレーや牛乳パックなどの軽いもの、水を入れたペットボトルや大きい缶の箱などの重たいものがどうなるか、ということを実際に水に入れて気づきました。水を入れたペットボトルでも、中に入れる水の量が少ないと浮くことに気づいた、はるきくん。少しずつ水の量を減らしていきながら「これはどうかな？」と考えていました。自分たちで経験し、考えて気づくことが、その子どもにとって一番の育ちであり学びとなっています。

4歳児担任：西島・井上



平成30年8月10日(金)

連日30度を超す猛暑日で、うだっているのは大人ばかり。すっかり小麦色に日焼けした子どもたちは暑さも忘れ、プールや泥遊び、川や海など夏ならではの遊びを満喫しています。疲れの出やすい時期ですが、暑い夏を乗り越えようと、子どもたちも早寝・早起き・朝ご飯の習慣を心がけています。まだまだ暑い日は続いていますが、7日に立秋を迎え、暦の上では秋となりました。子どもたちも「今日の朝、涼しい風がふわーって吹いてきて気持ちよかったよ」「夕方外に出たら、風が気持ちよかった」と少しずつ変化する季節を感じているようです。



「ごめんね、きゅうりさん」

野菜を育てるという初めての経験に、子どもたちはお世話を忘れてしまうことも度々。久しぶりに畑に行ったときのことで。生長しすぎたキュウリをみつけました。大きなキュウリに「やったー！こんなに大きくなって！」と初めは喜んでいましたが、「でも、こんなに大きなキュウリ、お店で見たことないし食べたこともないよ。」「もしかしたら、もっと早くとってあげた方が良かったのかも。」「毎日お世話してなかったから、こんなになってしまったんじゃない？」と暗い表情に。するとキュウリの苗に近づき「キュウリさん、ごめんね。暑かったよね。」とそっと話しかけていました。初めての野菜のお世話を、戸惑い、喜び、失敗を繰り返しながらも、愛情を込めて見守り、語りかけ、驚きと発見の日々です。

野菜を育てることから、普段の給食に出る食材にも興味を持ち始め、苦手な食材も「残さず食べないと一生懸命育った食べ物が可愛そうだよ」とすすんで食べようとする姿が見られるようになってきました。野菜を育て、収穫することの喜びを知り、また、野菜にも命を頂いているということに気づくことができたのではないかと思います。

プールって気持ちいい♪

子どもたちのまちに待ったプールあそび。園庭には、「きゃー冷たいー！」と真夏の太陽にも力強い蝉の鳴き声にも負けない、子どもたちの元気な歓声が響き渡りました。「お水に顔つけられるかな」と不安げな表情だった子どもも、「ねえ見てて！」と水中に沈んだ玩具を潜って探したり、ワニ泳ぎをしながらフープをくぐったりして遊んでいました。バタ足や潜水もできるようになり、ダイナミックに遊ぶ子どもたちのなかには、「はあ～気持ちいい～」とまるでお風呂のように肩まで水に浸かっている姿も。「あープール楽しかった！まだ遊びたいなあ」と疲れも見せず、それぞれが思いっきり夏を満喫したようです。



☆ドキドキわくわく お泊まり保育☆

9月14、15日(金、土)は小倉南区にある“もりのいえ”へお泊り保育に行きます。カレンダーを見ては「たんぽぽ組だけで泊まるんよね?」「楽しみだけど、ドキドキする…」「前のたんぽぽさんが、お風呂がプールみたいに広まって言ってた!」と話をしています。初めてお泊り保育を経験する保護者の方もいらっしゃると思いますので、皆さんに集まって頂いてお話し合いをする日をつくりたいと思っています。日程は、後日お知らせいたしますので、ご協力よろしくお願い致します。